

2024 年のベトナム畜産業の成長と課題

2025 年 1 月 15 日 作成

カテゴリ ベトナム市場経済 貿易・輸出入

ベトナム

農業農村開発省の報告によると、2024 年の食肉生産量は約 810 万トンに達し、2023 年比で 3.5%増加した。このうち、豚肉は 500 万トン（3.7%増）、家禽肉は 240 万トン（3.8%増）となる。また、生乳生産量は 120 万トン（2.1%増）、卵は 197 億個（2.8%増）となる。

工業用飼料の換算生産量は 2,150 万トンで、3.4%増加が見込まれる。農産物の主要輸出額は 328 億米ドル（22.4%増）、畜産関連の輸出額は 5 億 3,360 万米ドル（6.5%増）となった。

家畜や家禽の疫病状況は基本的に制御されており、畜産業は安定した成長を遂げている。2024 年（12 月 10 日時点）における疫病発生状況は次の通りである。鳥インフルエンザの発生件数は 14 件（前年同期比で 30%減）で、9 省市に分布。アフリカ豚熱は 1,575 件（79%増）で 48 省、口蹄疫は 72 件（2.48 倍増）で 20 省、結節性皮膚炎は 145 件（26.08%増）で 20 省、ブルース疫は 2 件（60%減）で 2 省、狂犬病は 269 件（14.95%増）で 36 省市に発生している。

ベトナム畜産協会によると、2024 年の国内畜産業は多くの困難や課題に直面している。特に、北部での台風第 3 号（Yagi）の影響や、農家でのアフリカ豚熱の発生が課題となっている。しかし、豚肉の価格がやや上昇傾向にあり、特に企業を中心に養豚の継続および拡大を促進する要因となった。全体的に、豚と家禽の飼育数は依然として良好な成長を見せている。

以上